

令和7年度 レクリエーション活動（金） 年間カリキュラム

【ねらい】

- ① 運動機能を高める（粗大・微細運動、体力をつける、道具の使い方など）。
- ② 様々な活動を通して五感を培う。
- ③ 集団活動を通して、人との関わりを楽しむ。
- ④ 興味の幅を広げる。
- ⑤ 活動の流れに沿って活動に参加する。

【支援方針】

- ① 見通しをもってやること分かるように視覚的ツールを活用する。
- ② 簡単なルールのある遊びを理解して楽しむ経験をしてもらえるようにする。
- ③ 経験値を増やせるように室内活動だけでなく外での活動も取り入れる。

月	活動内容	目的とねらい	身につけて欲しい力 (5領域)	予想される事・注意点 (前年度の課題と今年度の改善点)
4月	●自己紹介 ●触れ合い遊び ●運動遊び（粗大）	●新しい環境や人に慣れる。 ●人の名前を覚える。 ●粗大遊びを通して体力をつけたり、体幹を鍛えたりする。 ●身体を動かして気持ちを発散する。		●各児童と関わり、どこに躓きがあるのか丁寧にアセスメントをする。 ●見通しを持って安心して取り組めるよう視覚支援ツールを使用する。
5月	●公園 ●集団遊び ●吹く遊び・泡遊び ●色遊び ●はさみ遊び	●沢山体を動かし、気持ちを発散する。 ●道具の使い方と遊び方を知る。 ●人と関わりながら遊び他児への興味・関心の幅を広げる。		●活動の流れや環境・人に慣れる。
6月	●集団遊び ●ルールのある遊び ●指先遊び ●時計制作（はさみ・糊）	●繰り返し行い、ルールを理解してゲームを楽しむ。 ●時計に興味を持ち、理解を深める。		
7月	●感覚遊び ●かき氷を作ろう ●色遊び・ぬり絵 ●プラネタリウムごっこ	●ベトベト・ドロドロなど普段あまり触れない感覚に触れ、様々な感触に慣れる。 ●気持ちを言葉にしながらやり取りをする。 ●色に興味を持つ。 ●落ち着いた空間で集中して取り組み、集中力を高める。	【健康・生活】 ・身体の基盤を整える。 ・基本的な生活スキルの獲得。  【運動・感覚】 ・姿勢保持。 ・粗大運動と微細運動の促進と使い方を学ぶ。 ・保有する感覚の活用。 ・感覚特性への対応。	●気温が高く暑さから疲れが見られ、活動への意欲が低下している児がいる。 ●取り組むポイントを絞ってその子に合わせて、提示する。 ●職員間で共有し、支援方法を決める。
8月	●色水遊び ●かき氷を作ろう ●プラネタリウムごっこ	●水がこぼれないように移す感覚を掴む。 ●色の変化を楽しむ。 ●落ち着いた空間で集中して取り組み、集中力を高める。 ●順番を守る。 ●かき氷を食べて「冷たい」「美味しい」「おかわりしたい」など気持ちを言葉にしながらコミュニケーション力を高める。	【認知・行動】 ・五感の感覚や認知の活用。 ・知覚から行動への認知過程の発達と向上。 ・概念の形成（数、大小、色など）。 ・場に適した行動ができるようになる。	
9月	●箸・トングを使用した遊び ●ポーリング	●手指の発達を促す。 ●道具の使い方を学び、経験する。 ●順番に行く、我慢するなど他者との関わりの中で学ぶ。	【言語・コミュニケーション】 ・言語の形成と活用。 ・受容言語と表出言語の増加。 ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の向上。	
10月	●製作「ハロウィン」 ●おつかいゲーム ●集団遊び ●公園・お散歩	●見本を真似て作品を作る。 ●言葉と視覚的ツールを使用して指示を理解し、コミュニケーションを図る。 ●ルールを理解し、守りながらゲームを楽しむ。 ●集団に合わせて行動する。 ●外出時の約束事を学ぶ。	・コミュニケーションツールの開拓（指差し、身振り、PECS、サイン、音声、文字等）。 ・読み書き能力の向上。	●スタッフから他児へ興味・関心が広がるよう自由遊びの時間も関わりが持てるよう環境を整える。
11月	●製作「秋」 ●パズル	●季節を感じる。 ●他児と協力してパズルを完成させる。	【人間関係・社会性】 ・アタッチメント（愛着行動）の形成。 ・模倣行動の獲得。 ・感覚運動遊びから象徴遊びへの移行。 ・一人遊びから協同遊びへの移行。 ・自己理解とコントロールができるようになる。 ・集団への参加。	
12月	●製作「クリスマス」 ●クリスマス会 ●棒を使って遊ぼう	●季節の行事について学ぶ。 ●イメージを膨らませて、ワクワクする気持ちを感じながら活動に取り組む。 ●プールのスティックを使用して色んな遊びに触れ、遊びの幅を広げる。		●サンタを怖がる児がいる。 ●「クリスマス」をイメージすることが難しい児がいる。 ※視覚支援ツールを使用しながら理解に繋げて一緒にイメージを膨らませる。
1月	●お正月あそび ●棒を使って遊ぼう	●日本の行事を知り、遊びを経験する。 ●プールのスティックを使用して繰り返し同じ遊びを経験し、遊び方を学ぶ。		
2月	●節分製作、遊び ●棒ジャンプ・縄遊び ●机遊び	●季節の遊びを経験し、他者との関わりを楽しむ。 ●集中して机上課題に取り組み、集中力を高める。 ●各児童に合った課題に取り組み、認知・微細運動機能を向上する。 ●棒を見て跳ぶなど運動調整をする。		
3月	●集団遊び ●机遊び	●集中して机上課題に取り組み、集中力を高める。 ●認知・微細運動機能を向上する。 ●他児を意識し、ゲームを楽しむ。		